



## 平成23年5月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成23年3月15日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社くろがねや  
コード番号 9855 URL <http://www.kuroganeya.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長  
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役(管理担当)  
四半期報告書提出予定日 平成23年3月30日

(氏名) 堀込 丹  
(氏名) 川崎 謹五

TEL 055-241-2472

配当支払開始予定日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成23年5月期第3四半期の業績(平成22年5月16日～平成23年2月15日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年5月期第3四半期	13,365	3.9	230	4.1	229	4.7	127	20.8
22年5月期第3四半期	12,863	0.3	221	14.2	218	2.4	105	1.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年5月期第3四半期	11.94	
22年5月期第3四半期	9.88	

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年5月期第3四半期	16,461	8,345	50.7	782.28
22年5月期	16,893	8,349	49.4	782.54

(参考) 自己資本 23年5月期第3四半期 8,345百万円 22年5月期 8,349百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年5月期		6.00		6.00	12.00
23年5月期		6.00			
23年5月期 (予想)				6.00	12.00

(注)当四半期における配当予想の修正有無 無

### 3. 平成23年5月期の業績予想(平成22年5月16日～平成23年5月15日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,702	8.3	508	51.8	504	52.9	279	73.7	26.24

(注)当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他 (詳細は、[添付資料]P.3「その他」をご覧ください。)

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

(注)簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

会計基準等の改正に伴う変更 有  
以外の変更 無

(注)「四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	23年5月期3Q	11,581,205株	22年5月期	11,581,205株
期末自己株式数	23年5月期3Q	912,512株	22年5月期	911,889株
期中平均株式数(四半期累計)	23年5月期3Q	10,668,964株	22年5月期3Q	10,669,687株

#### 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる条件等につきましては、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. その他の情報 .....	3
(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 .....	3
(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 .....	3
(3) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 .....	3
3. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	5
【第3四半期累計期間】 .....	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	6
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7
4. 補足情報 .....	8
売上の状況 .....	8

## 1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、中国などの新興国の外需に牽引され、緩やかな自律的回復の動きもありました。しかしながら、雇用・所得環境は、依然として、改善が遅れ、小売業を取巻く環境は、消費者の節約志向などから非常に厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社は、店舗に関して、強味である店舗マネジメントの強化と標準化を徹底することにより、コスト削減を図ってまいりました。一方で、お客様に満足して頂ける商品・サービスの提供及び店づくりを目指して、各店舗のレイアウトの変更を行ってまいりました。

また、リフォーム事業に関しては、お客様に広く周知してもらうために、「くろがねや和戸リフォーム館」を総合展示場だけではなく、教室や発表会の無料スペースとしての貸し出しやリフォームに関するセミナーの開催などを行っております。

なお、当第3四半期会計期間中には開店、閉店とも行ないませんでしたので、店舗数は山梨県に13店舗、神奈川県に6店舗及び東京都に3店舗で、合計22店舗であり、また、売場面積は80,337㎡であります。

これらの結果、売上高は133億65百万円(前年同四半期比3.9%増)となり、営業利益は2億30百万円(前年同四半期比4.1%増)、経常利益は2億29百万円(前年同四半期比4.7%増)、四半期純利益は1億27百万円(前年同四半期比20.8%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期会計期間末の総資産は164億61百万円となり、前事業年度末と比較し4億32百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金、建物(純額)の減少等によるものであります。

#### キャッシュ・フローの状況

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は6億7百万円(前年同四半期は10億46百万円の収入)となりました。これは主に、税引前四半期純利益2億34百万円、減価償却費4億8百万円、売上債権の減少額1億11百万円等の収入に対し、たな卸資産の増加額72百万円、法人税等の支払額1億48百万円等の支出があったことによるものであります。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、支出した資金は1億38百万円(前年同四半期は96百万円の支出)となりました。これは主に、有価証券の売却による収入3億円、敷金及び保証金の回収による収入2億3百万円等の収入に対し、有価証券の取得による支出3億円、有形固定資産の取得による支出2億54百万円、敷金及び保証金の差入による支出83百万円等の支出があったことによるものであります。

##### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、支出した資金は6億21百万円(前年同四半期は10億25百万円の支出)となりました。これは主に、短期借入れによる収入35億50百万円の収入に対し、短期借入金の返済による支出36億50百万円、長期借入金の返済による支出3億54百万円、配当金の支払額1億26百万円等の支出があったことによるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、当第3四半期の業績が想定した範囲内で推移しているため、見直しを変更しておりません。

2. その他の情報

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

棚卸資産の評価方法

当第3四半期会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前事業年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

当第1四半期会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより、営業利益、経常利益に与える影響は軽微であり、税引前四半期純利益は9百万円減少しております。

(3) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成23年2月15日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年5月15日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	560,651	712,282
売掛金	82,314	194,118
商品	3,963,588	3,890,963
貯蔵品	4,202	4,494
その他	193,275	314,427
貸倒引当金	88	194
<b>流動資産合計</b>	<b>4,803,944</b>	<b>5,116,091</b>
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物(純額)	4,634,918	4,774,045
土地	3,881,240	3,881,240
その他(純額)	1,269,778	1,092,378
<b>有形固定資産合計</b>	<b>9,785,936</b>	<b>9,747,664</b>
無形固定資産	243,099	243,570
<b>投資その他の資産</b>		
敷金及び保証金	1,377,414	1,506,056
その他	260,359	300,750
貸倒引当金	9,292	20,189
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>1,628,481</b>	<b>1,786,617</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>11,657,517</b>	<b>11,777,853</b>
<b>資産合計</b>	<b>16,461,462</b>	<b>16,893,944</b>
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
支払手形及び買掛金	3,448,157	3,144,823
短期借入金	1,588,808	1,713,808
未払法人税等	-	85,957
賞与引当金	57,904	-
役員賞与引当金	15,402	21,260
その他	653,844	900,031
<b>流動負債合計</b>	<b>5,764,116</b>	<b>5,865,879</b>
<b>固定負債</b>		
長期借入金	1,588,678	1,917,784
退職給付引当金	-	46,075
その他	762,762	715,021
<b>固定負債合計</b>	<b>2,351,440</b>	<b>2,678,880</b>
<b>負債合計</b>	<b>8,115,556</b>	<b>8,544,760</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	2,411,649	2,411,649
資本剰余金	2,466,074	2,466,074
利益剰余金	3,789,216	3,789,860
自己株式	329,926	329,731
<b>株主資本合計</b>	<b>8,337,013</b>	<b>8,337,853</b>
<b>評価・換算差額等</b>		
その他有価証券評価差額金	8,891	11,330
評価・換算差額等合計	8,891	11,330
<b>純資産合計</b>	<b>8,345,905</b>	<b>8,349,183</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>16,461,462</b>	<b>16,893,944</b>

(2) 四半期損益計算書

【第3四半期累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成21年5月16日 至平成22年2月15日)	当第3四半期累計期間 (自平成22年5月16日 至平成23年2月15日)
売上高	12,863,199	13,365,088
売上原価	9,392,993	9,685,986
売上総利益	3,470,206	3,679,101
販売費及び一般管理費	3,248,913	3,448,745
営業利益	221,293	230,355
営業外収益		
受取利息	978	877
受取配当金	1,726	2,108
投資有価証券売却益	941	451
受取事務手数料	26,403	29,521
その他	7,657	5,210
営業外収益合計	37,707	38,170
営業外費用		
支払利息	37,257	35,903
投資有価証券売却損	1,649	-
その他	1,168	3,300
営業外費用合計	40,075	39,203
経常利益	218,925	229,322
特別利益		
退職給付制度終了益	-	29,141
特別利益合計	-	29,141
特別損失		
固定資産除却損	19,039	14,993
投資有価証券評価損	104	-
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	-	9,158
特別損失合計	19,143	24,151
税引前四半期純利益	199,781	234,312
法人税、住民税及び事業税	79,777	64,491
法人税等調整額	14,534	42,435
法人税等合計	94,312	106,927
四半期純利益	105,469	127,384

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成21年5月16日 至平成22年2月15日)	当第3四半期累計期間 (自平成22年5月16日 至平成23年2月15日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	199,781	234,312
減価償却費	383,272	408,296
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	-	9,158
賞与引当金の増減額(は減少)	55,927	57,904
貸倒引当金の増減額(は減少)	134	11,003
退職給付引当金の増減額(は減少)	4,028	46,075
役員賞与引当金の増減額(は減少)	713	5,858
受取利息及び受取配当金	2,705	2,986
支払利息	37,257	35,903
投資有価証券売却損益(は益)	707	451
投資有価証券評価損益(は益)	104	-
固定資産除却損	19,039	14,993
売上債権の増減額(は増加)	25,672	111,804
たな卸資産の増減額(は増加)	197,637	72,333
その他の資産の増減額(は増加)	92,236	95,709
仕入債務の増減額(は減少)	251,798	84,127
未払消費税等の増減額(は減少)	93,209	32,655
その他	190,404	92,040
小計	1,168,410	788,805
利息及び配当金の受取額	2,705	2,986
利息の支払額	36,356	34,953
法人税等の支払額	89,227	148,950
法人税等の還付額	972	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,046,504	607,887
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	-	12,287
有価証券の取得による支出	-	300,000
有価証券の売却による収入	-	300,000
有形固定資産の取得による支出	220,652	254,009
投資有価証券の取得による支出	440	30,832
投資有価証券の売却による収入	30,776	30,951
敷金及び保証金の差入による支出	12,811	83,716
敷金及び保証金の回収による収入	115,176	203,567
その他	8,057	8,123
投資活動によるキャッシュ・フロー	96,008	138,202
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	5,050,000	3,550,000
短期借入金の返済による支出	5,550,000	3,650,000
長期借入金の返済による支出	390,006	354,106
リース債務の返済による支出	21,738	40,750
自己株式の増減額(は増加)	174	195
配当金の支払額	113,434	126,263
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,025,353	621,315
現金及び現金同等物に係る換算差額	28	-
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	74,828	151,630
現金及び現金同等物の期首残高	662,631	712,282
現金及び現金同等物の四半期末残高	587,803	560,651



(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

売上の状況

(1)部門別売上高

(単位：千円 千円未満切捨て)

	当第3四半期累計期間 (自平成22年5月16日 至平成23年2月15日)		前第3四半期累計期間 (自平成21年5月16日 至平成22年2月15日)		対前年 同期比	(参考) 平成22年5月期	
	売上高	構成比	売上高	構成比		売上高	構成比
		%		%	%		%
ダイニング用品	1,488,707	11.2	1,462,144	11.4	101.8	1,919,147	11.1
ホームファニッシング用品	791,446	5.9	816,269	6.3	97.0	1,076,093	6.2
デイリー用品	2,101,671	15.7	2,182,119	17.0	96.3	2,856,709	16.6
シーゾナル用品	1,474,967	11.0	1,380,850	10.7	106.8	1,785,769	10.3
園芸・ペット用品	2,917,457	21.8	2,808,183	21.8	103.9	3,906,304	22.6
カルチャー用品	646,208	4.8	613,763	4.8	105.3	833,968	4.8
D I Y用品	2,076,647	15.6	1,761,764	13.7	117.9	2,412,918	14.0
その他用品	1,521,000	11.4	1,457,958	11.3	104.3	1,971,013	11.4
商品売上高計	13,018,106	97.4	12,483,052	97.0	104.3	16,761,924	97.0
不動産賃貸収入	346,982	2.6	380,147	3.0	91.3	509,803	3.0
売上高合計	13,365,088	100.0	12,863,199	100.0	103.9	17,271,728	100.0

(注) 1. 部門別の各構成内容は、次のとおりであります。

- |                  |                  |
|------------------|------------------|
| (1) ダイニング用品      | (台所用品・調理小物)      |
| (2) ホームファニッシング用品 | (家具・インテリア用品)     |
| (3) デイリー用品       | (家庭用品・日用雑貨)      |
| (4) シーズナル用品      | (季節品)            |
| (5) 園芸・ペット用品     | (園芸用品・ペット用品等)    |
| (6) カルチャー用品      | (文具用品・おもちゃ等)     |
| (7) D I Y用品      | (日曜大工用品・リフォーム関係) |
| (8) その他用品        | (はきもの・カー用品・その他)  |

2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

3. 当第1四半期累計期間から部門別区分の方法を一部変更したため、前年同四半期比較にあたっては、前第3四半期累計期間分を変更後の区分に組替えて行っております。

(2)地区別商品売上高

(単位：千円 千円未満切捨て)

地 区	当第3四半期累計期間 (自平成22年5月16日 至平成23年2月15日)		前第3四半期累計期間 (自平成21年5月16日 至平成22年2月15日)		対前年 同期比	(参考) 平成22年5月期	
	売上高	構成比	売上高	構成比		売上高	構成比
		%		%	%		%
山梨県	6,622,079	50.9	6,696,768	53.7	98.9	8,904,184	53.1
神奈川県	3,882,748	29.8	4,121,832	33.0	94.2	5,459,984	32.6
東京都	2,513,278	19.3	1,664,452	13.3	151.0	2,397,756	14.3
商品売上高合計	13,018,106	100.0	12,483,052	100.0	104.3	16,761,924	100.0

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。